

北陸新幹線レポート

～響くつち音、広がる未来～

《第3号》

平成30年1月31日発行

2023年春に敦賀まで開業予定の北陸新幹線。現在、沿線では工事が着々と進められています。本レポートでは、県民のみなさんに100年に1度のプロジェクトである新幹線事業を見て、感じていただけるよう、今しか見ることができない工事の状況をはじめ、北陸新幹線に関する様々な情報を随時提供していきます。

新幹線の駅舎デザイン案を紹介します

2023年春の敦賀開業時に、県内に4つの新幹線駅が設けられます。各駅舎のデザイン案が昨年11月9日、12月27日に、建設主体の鉄道・運輸機構から各駅設置市に提案されました。デザイン案は各市が提案したデザインコンセプトに基づき、駅ごとに3つずつ提案されました。

今後、各市は有識者や市民などの意見を参考に1案に絞り、機構に推薦します。

推薦をもとに基本デザインが決定され、2018年内に機構は内観デザインも含めた詳細な実施デザインを決定する予定です。

【駅舎整備のスケジュール】

～2018年3月	各市が機構に1案を推薦し、基本デザインが決定
2018年内	機構が内観デザインを含む実施デザインを決定
2019年度～	駅舎工事
2023年春	敦賀開業

福井駅

デザインコンセプト

「太古から未来へ ～悠久の歴史と自然がみえる駅～」



【A案】悠久の歴史を未来へつなぐシンボルゲートとなる駅

一乗谷朝倉氏遺跡や永平寺の唐門をモチーフに、柔らかな曲線をデザインした木調の縦格子と明るく開放的なガラス面を組み合わせ、福井の歴史を感じさせるデザインとしています。

落ち着いた色調の門構えのデザインは、訪れる人を温かく迎え入れるシンボルゲートとしての駅をイメージしています。

【B案】太古の記憶と神秘的な存在感が漂う駅

恐竜の爪や牙、躍動する生命力、荒々しい岩肌など太古の記憶を立体ガラスで表現した、恐竜王国福井を連想させるデザインとしています。

明るく開放的な立体ガラス面やダークグレーのフレームにより、神秘的な美しさと重厚感を備えるとともに存在感を際立たせています。



【C案】九頭竜川の伝説を未来へ継承する駅

福井平野に豊穡の恵みをもたらしてきた九頭竜川と、九頭竜川に伝説として生き続ける竜がモチーフとなっています。

美しい川の流れをイメージした白色系の横ラインと竜の鱗をイメージした三角形の開口部を設け、竜が巻き付いているかのようなユニークなデザインとなっています。



芦原温泉駅

デザインコンセプト

いで ぜい

「あわらの大地に湧き出る贅の駅」



【A案】日本海の美しさと大地の躍動感を表現した駅

日本海が生み出した自然美である東尋坊をモチーフにしており、駅全体のガラス面は日本海の青さや白波を表現しています。

夜には、駅舎の上部にあるガラスの六角柱からこぼれる明かりが灯籠のように浮かび上がり、連続した光の風景を創り出します。

【B案】あわら温泉の癒しと旅情が漂う駅

あわら温泉をモチーフとし、癒しと和の空間をイメージしています。

全体を落ち着いた色と木調で仕上げ、ガラスの前面にすだれ状の縦格子を設置するなど和の趣を強調し、温泉旅の余韻を感じられるデザインとなっています。



【C案】あわらが薫る風立つ駅

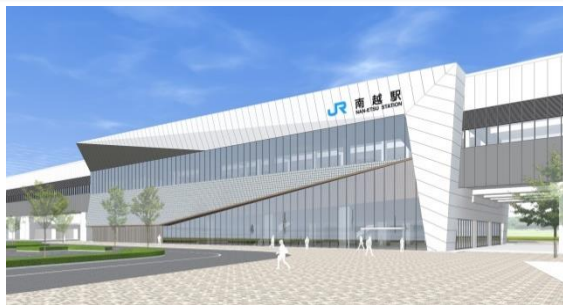
あわらの台地をゆるやかに吹く風をモチーフとし、地域住民にとって親しみのある駅をイメージしています。

風が台地に当たり上昇気流となって空に向かって伸びていく様子をガラス面の滑らかなラインと外壁の色味で表現することで、あわらの発展に願いを込めたデザインとなっています。

南越(仮称)駅

デザインコンセプト

「伝統・文化を未来につなぐシンボルとしての駅」



【A案】コウノトリが飛翔する未来への道標となる駅

コウノトリをモチーフとし、美しい自然環境を未来へつないでいくシンボルとなる駅をイメージしています。

上部の壁面を空に向かって張り出すことで、コウノトリが飛翔する姿を表現しています。また、ガラス面に越前瓦をモチーフとしたデザインを組み合わせ、コウノトリが大きな翼で街全体を包み込む姿をイメージしています。

【B案】丹南地域の歴史、伝統、文化が漂う駅

丹南地域の伝統的町屋をモチーフとし、地域の歴史・文化を感じられる駅をイメージしています。

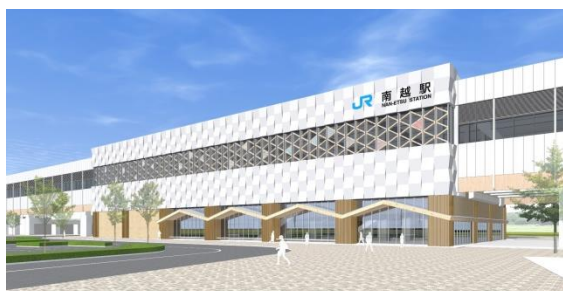
袖壁や白壁等のデザインや地域の伝統工芸品である越前和紙、越前瓦を組み合わせ、落ち着いた色のある伝統的な町並みを表現しています。



【C案】伝統工芸の精巧な技術と地域のぬくもりが感じられる駅

緻密で繊細な伝統工芸の技術性を感じられるデザインとし、手仕事の町のシンボルとなる駅をイメージしています。

ガラス面には越前指物や越前和紙のデザインを取り入れ、外壁の下部には出格子をイメージした柱型と切妻屋根をイメージした連続屋根を設けることで、地域との調和を演出しています。



敦賀駅

デザインコンセプト

「空に浮かぶ ～自然に囲まれ、港を望む駅～」



【A案】 未来航路へ出航する港街の駅

敦賀港の船舶をモチーフにしたデザインとし、鉄道と港街敦賀が新たな未来航路へ出航する様子をイメージしています。

船の円形窓と煙突をイメージしたトップライトを設けることで、敦賀らしさの象徴である「港」を感じられるデザインとしています。

【B案】 爽やかな海風を受け帆走する駅

北前船の帆が爽やかな海風を受けてはらむ様子を表現したデザインとし、港街敦賀の歴史と豊かな自然を感じられる駅をイメージしています。

屋根には敦賀港の穏やかな波をイメージした大屋根を設け、壁面に配置した帆とともに、軽快感、躍動感を感じられるデザインとしています。



【C案】 煌めく大海から未来へ飛翔する駅

壁面のガラス窓をランダムに配置し、敦賀湾の波の煌めきを表現しています。

屋根には市の鳥であるユリカモメが飛翔する姿や、船首のシャープさをイメージした特徴的な大屋根を設け、自然豊かな敦賀のシンボルとなるデザインとしています。



2018年度 金沢・敦賀間の整備費は大幅増の2,250億円に！

北陸新幹線（金沢・敦賀間）の整備費として、今年度の約1.7倍となる2,250億円が2018年度の政府予算案に計上されました。2023年春の敦賀開業に向け、県内全域で工事が本格化します。

また、敦賀・大阪間については、昨年3月に与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームが、敦賀駅—小浜市（東小浜）附近—京都駅—京田辺市（松井山手）附近—新大阪駅を結ぶルートを決めました。今年度から詳細なルートや駅の位置を決めるための調査が進められており、2018年度も調査費として今年度と同額の11億円が盛り込まれました。



坂井丸岡高架橋工事(坂井市)の様子



日野川橋りょう工事(越前市)の様子

柿原トンネル(あわら市)の陥没事故について

昨年9月8日の早朝、あわら市柿原で建設中の柿原トンネルの天井部分が崩落し、地上の柿原グラウンドが直径15m、深さ最大8mにわたり陥没する事故が発生しました。

学識経験者等で構成するトンネル施工技術委員会(委員長:朝倉俊弘京都大学名誉教授)は、事故は陥没箇所付近の地形地質や地下水の状況把握が十分でなかったこと、地盤のゆるみや地下水位の確認が不十分であったこと、トンネル坑内の排水処理が不十分であったことなど複数の原因が複合的に起因したものと結論付けました。また、再発防止策として、地形地質の事前調査、現地状況を踏まえた排水方法やトンネル工法の選定、慎重な施工および施工管理の徹底などを取りまとめ、機構に提言しました。

これを受けて機構は、トンネル区間の地表踏査を再度行うこと、トンネル坑内の最適な排水処理計画を策定すること、的確なトンネル構造(支保・補助工法)を選定することなど具体的な再発防止策を進めています。

また、すべての工事について万全の安全対策を講じるとともに、2023年春の敦賀開業に影響が出ないように、進捗管理を行いながら工事を実施しています。

機構は、柿原グラウンドの地盤改良工事が完了する2月中旬から金沢方面のトンネル掘削を再開する予定です。また、柿原グラウンドについては、3月下旬に使用を再開できるよう復旧工事を進めています。



復旧が進む柿原グラウンドの様子

第3セクターによる北陸本線の運行に向けた準備を進めています

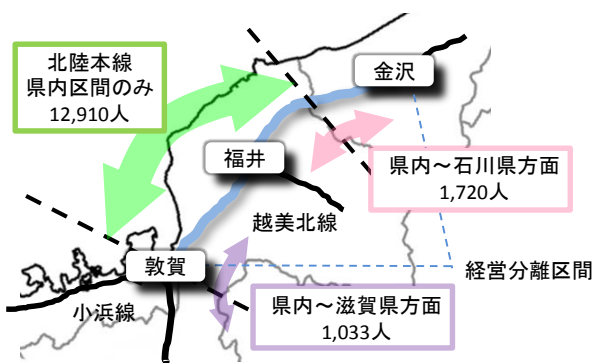
北陸新幹線の敦賀開業と同時に、北陸本線の県内区間(石川県境~敦賀駅間)がJR西日本から経営分離され、第3セクター会社による運行が始まります。

県では、運行に向けた準備のため、北陸本線の普通列車の利用者数と経営分離区間の開業後の乗車人数見込みを調査しました。

旅客流動調査結果

調査日(平成27年11月12日)現在の普通列車利用者数

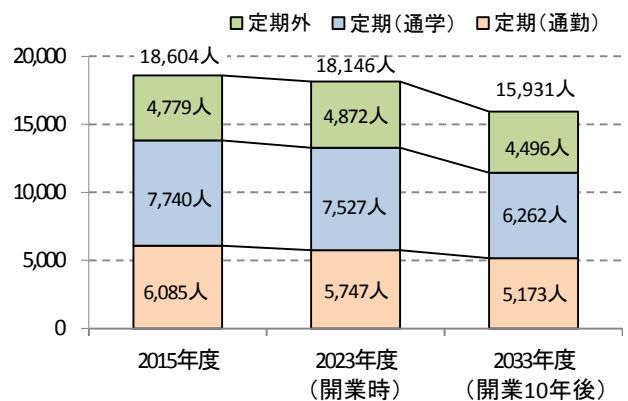
- ・県内区間の利用者は約13,000人/日
うち、定期利用者は8割以上



需要予測調査結果

経営分離区間の開業後の乗車人数見込み

- ・開業時には2%、開業10年後には14%減少



調査の結果、人口減少による利用者の減少が見込まれることから、運行を維持するためには、これまで以上に多くの方々に利用していただく必要があります。

県民の皆さんが利用しやすい鉄道となるよう、準備を進めていきます。

発行 福井県総合政策部新幹線建設推進課
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
TEL: 0776-20-0756
Email: shinkansen@pref.fukui.lg.jp
写真提供: 鉄道・運輸機構



建設現場の定点写真をホームページで公開中!

福井県 新幹線工事

検索